

2010年(平成22年)7月10日(土曜日)

夕刊 読売新聞



パワハラのない職場を

職場でのパワーハラスメント対策を胸ポケットに入るサイズの冊子にまとめた「みんな、まじめに楽しく働きたい」（100円）が好評だ。4か月で発行数が1万部を達成、作成した人材育成会社「アトリエエム」（大阪府吹田市）代表の三木啓子さん(50)は「それだけ悩んでいる人が多いということでしょうね」。

5年前に会社を設立、ハ

ラスメント防止のためのセミナーを年間100回以上開いてきた。冊子は、「加害者？」のチェック項目に「今の若い人は精神力が弱すぎる」「指導にはアメとムチの両方が必要だ」などを挙げ、どういう言動が被害者を追いつめるかを示した。

「パワハラは相手を病気にするコミュニケーションです。防止のために組織全体で取り組んでほしい」